

おはようございます。そして、2年生、3年生の皆さんは、はじめまして。1年生の皆さんとは、入学式以来ですね。この4月から、千里高校に来ました松本です。こうして、皆さんに会えるこの日を、とても楽しみにしていました。

今日は、何をお話ししようか、いろいろ考えました。私が今一番考えていることを伝えようと思います。

それは、この千里高校を今以上に、「いい学校」、皆さんや保護者の方に『『入って良かった』と思ってもらえるような学校』にすることです。そのために、今まで以上に「生徒が主役」の学校を作っていきたいと思っています。部活動でも学校行事でも生徒会活動でも、そして授業でも、皆さんが「主役」、つまり「センターポジション」です。

部活動、学校行事、生徒会活動で「主役」というのは、何となくわかると思いますが、私が一番大切にしたいのは、授業でも皆さんが「主役」ということです。

今、高校教育、大学教育が大きく変わろうとしています。また別の機会に、詳しくお話ししたいと思いますが、今、求められているものは、単なる「知識・技能」を修得するだけではなく、その「知識・技能」を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な、思考力・判断力・表現力等の能力です。さらに、主体性をもって多様な人々と協働する態度も求められています。

授業中、何も考えずに、黒板をノートに写しているだけの人はいませんか。まず自分で考え、次に仲間と一緒に考える。そしてそれをわかりやすい言葉や方法で発表し、相手に理解してもらおう。そういう授業を、私たちも、さらに進めていきますので、ぜひ授業でも「主役」になってください。

ただ、「主役」には、それなりの責任と自覚も必要です。そのために、2つのことをお願いします。

まず1つは、「自分の可能性を幅広く探って欲しい」ということです。皆さんは、「未見の我」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。「未見の我」とは、皆さんがまだ理解していない自分自身のことを言います。江戸時代幕末に、松下村塾を開校し、高杉晋作、桂小五郎、伊藤博文らを育てた吉田松陰は、塾生に対し、「未だ見たことのなかった自分をめざしなさい。心は熱く、一生に一度くらい、本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を造りなさい。」と叱咤激励しました。

また安積得也（あずみ とくや）という人が、こんな詩を書いています。

自分の中には 自分の知らない 自分がある

みんなの中には みんなの知らない みんながある

みんなえらい みんな貴い

みんなみんな 天の秘蔵っ子

皆さんも、「自分の力はこれくらい」、「自分は、これは不向き」と自分の可能性を自分で狭めてはいけません。なぜなら、人は、その人が可能と思うこと以上のことは実現できないからです。「あれかこれか」ではなく「あれもこれも」と欲張って、勉強や部活動、学校行事、生徒会活動などに積極的に全力で取り組むなかで、「未見の我」を発見し、自己の可能性を拡大して行ってほしいと願っています。

2つめは、「出会いを大切にしてほしい」ということです。こうして両手をたたくと、ポンといういい音が出ます。右手と左手が出会って初めて音がします。右手だけでも、左手だけでも、またすれ違っても、音は出ません。今こうして、3学年が出会いました。この出会いを大切に、これから仲間になっていってください。ただ、自然と仲間になるのではありません。みんなで仲間として育っていくのです。

でも人とうまく付き合うということは、大変難しいものです。初めて出会って、これからともに千里で一緒に活動する皆さんは、どうすればいいでしょうか。それは、相手に自分がしてほしいと思うことを、自分がまず相手にしてあげることです。朝「おはよう」と声をかけてもらえれば気持ちがいいですね。「ありがとう」と言ってもらえればうれしいものです。「和顔愛語（わがんあいご）」という言葉があります。「わげんあいご」とも言います。「わがん」とは、ニコニコと

した明るい顔です。「あいご」とは、「ありがとう」とか「すみません」というような思いやりのある優しい言葉です。ぜひ実行してみてください。

そして私は、「主役」の皆さんを、「がんばっている千里」を、いろんな機会に、いろんな人たちに、どんどんPRしていきたい。ただネタがなければ、PRすることもできませんので、いろんな活動に取り組んでください。でも私は、皆さんのことを、まだ全然知りません。まずは、皆さんの授業中の様子を見せてもらいたいと考えています。これからしばらくは、授業中に教室にお邪魔すると思いますが、よろしくお願いします。そして、これは、顧問の先生にもお願いしているのですが、部活動で、試合や発表会などがあれば、その日時と場所をぜひ教えてください。部員の皆さんにもお願いします。千里にはたくさんのクラブがあるので、全部行くことはできないけれど、可能な限り行かせてもらいます。土日は、皆さんのために空けていますので。そのときは、おそらくカメラを持って、応援に行きます。そして撮った写真を、個人が特定できない形で、個人情報や肖像権に配慮した形で、「校長ブログ」で紹介したいと思います。インターネットでは掲載できない写真も、欲しい人には、プリントして差し上げますので、校長室に、どんどんオーダーに来てください。また、私は、漫画やアニメが大好きです。今は、春アニメを、録画して、暇なときに、見えています。今日は、出ませんでした。私の話には、漫画やアニメのセリフが、よく出てきます。同じ趣味を持つ人、よければ、ともに語り合しましょう。ドアを開けてお待ちしております。

最後に、「がんばっている千里」といいましたが、人間っていつもいつもがんばれるわけがない。ちょっと心や体がしんどいな、話を聞いてほしいなと思ったら、遠慮なく私たちに相談してください。私たちも声をかけていきたいと思いません。

「いい学校」とは、誰かから与えられるものではなく、生徒と教職員が一緒になって作っていくものだと考えています。皆さんも、私たち教職員も「来てよかった」と思える千里にして行きましょう。

これで、私のあいさつを終わります。